

科目	単位	時間	履修学年	講師名
看護学概論	1	30	1	
ねらい	看護の定義、主要概念、看護の歴史、特に奈良の看護の歴史について学ぶ。看護は奈良でどのように生まれ広がっていったのか、地域に残る足跡を辿りながら学ぶ。看護者としての基本的責任を果たすため、看護者の在り方に対する倫理を理解する。			
回数	授業内容	授業方法		
1回目	1. 看護とは	講義		
2回目	1)看護の本質	講義		
3回目	2) 看護の定義をもとに看護の役割と機能について考える	講義		
4回目	3) ヘンダーソンの理論をもとに看護の機能について考える	講義		
5回目	4) GW 発表 5) 看護実践とその保証に必要な条件	講義		
6回目	2. 看護の対象の理解	講義		
7回目	1) 人間の「こころ」と「からだ」 2) 人間の「生活」の理解	講義		
8回目	3. 国民の健康・生活の全体像の把握・健康のとらえ方	講義		
9回目	4. 看護における倫理とは	講義		
10回目	1) 倫理原則 2) 患者の権利	講義		
11回目	3) 看護者の倫理綱領	講義		
12回目	4) 現代医療における倫理的問題	講義		
13回目	5. 看護の提供者、看護の提供の場	講義		
14回目	6. 奈良の歴史にみる看護	講義・演習		
14.5回目 (45分)	1) テーマごとに調査・グループワーク	講義		
15回目 (45分)	2) 発表する	講義		
	7. 医療安全と医療の質の保証	講義		
	8. 看護の理論家による看護の定義	講義		
	9. 国民の生活と健康の理解	講義		
	終講試験	試験		
教科書	系統看護学講座 専門分野 I 基礎看護学① 看護学概論 医学書院 看護の基本となるもの 日本看護協会出版会 看護覚え書き 日本看護協会出版会 よくわかる看護者の倫理綱領 照林社			
評価方法	筆記試験(1時間【45分間】:100点)			
備考	この授業は看護とは何か、看護者とはどのような役割を担っているのかなど、看護学の入り口です。授業ではグループワークなども取り入れていきますので、自己の考えを述べ、他者の意見を聞くことで、学びを共有していきましょう。			